

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

O 1. 整備計画概要 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:800

■峰山庁舎の整備方針

京丹後市庁舎増築棟整備基本計画に掲げる基本方針を基本に、改修整備する。
議会は、峰山庁舎3階で委員会の同時開催が可能なものとする。
増築棟と同様に、新しい働き方を導入し、利便性を高める(OA化フロア一等)。
防災センターを含め、部署を可能な限り配置できるようにする。
老朽化した箇所の改修及び機器等の更新を行う(空調、照明等)。

■整備計画概要

建物概要
竣工年度：平成4年3月 築31年
峰山庁舎：RC造4階建て 延床面積：3,858m² 1棟
住所：京丹後市峰山町杉谷889番地

改修内容

- ① 内装改修
- ② ユニット改修(カウンター、固定家具、サイン等関係)
- ③ キュービクル撤去、新設
- ④ 照明器具改修(LED化)
- ⑤ 議場改修
- ⑥ 自家発電設備撤去、新設
- ⑦ 空調設備改修
- ⑧ 外壁改修
- ⑨ 屋上防水改修
- ⑩ EV改修(カゴ、扉撤去、新設)

法手続等

- ・自家発電設備及び天井改修による消防設備詳細決定後、消防事前協議を行い各種消防設備の届出を提出。

■配置計画



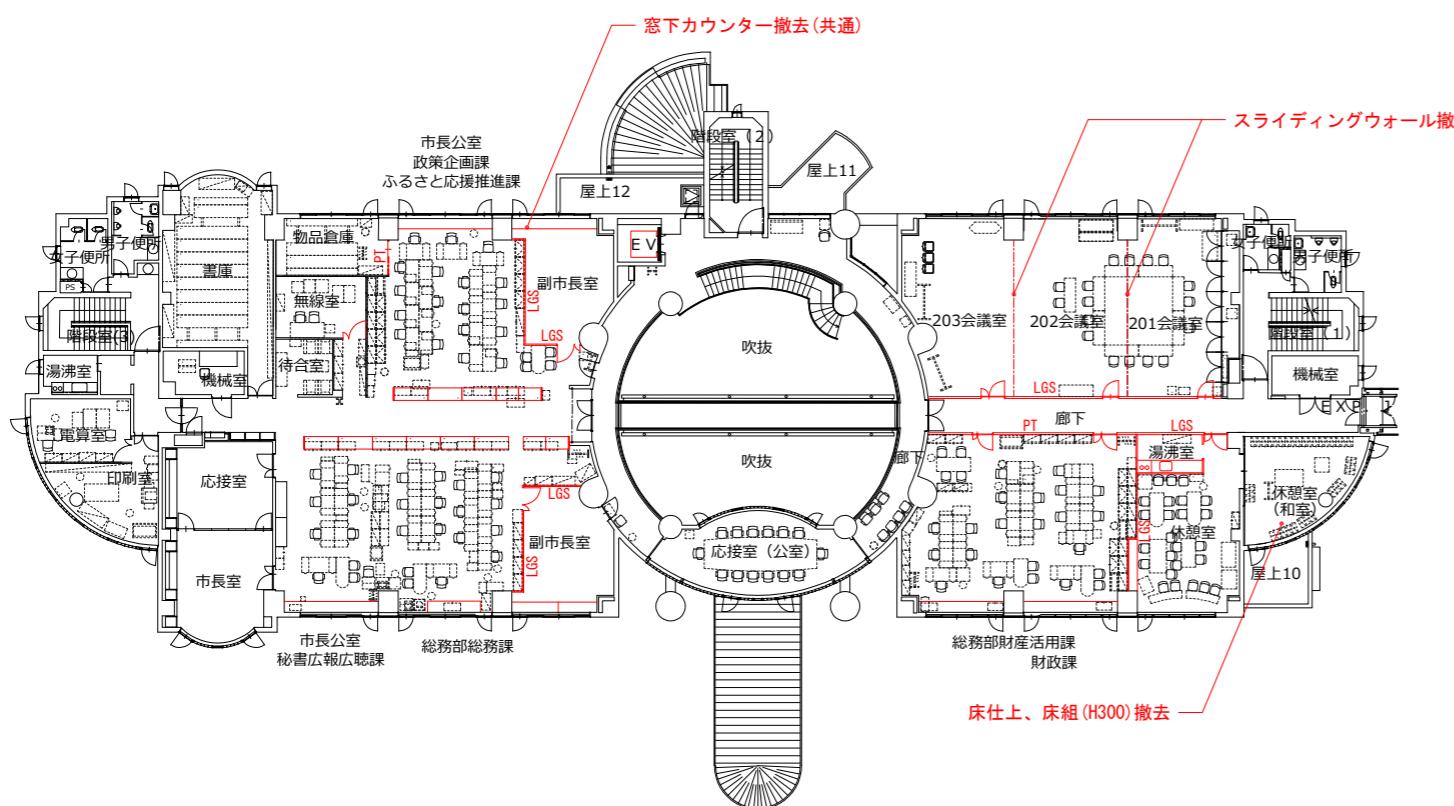
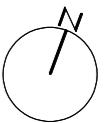
【峰山庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

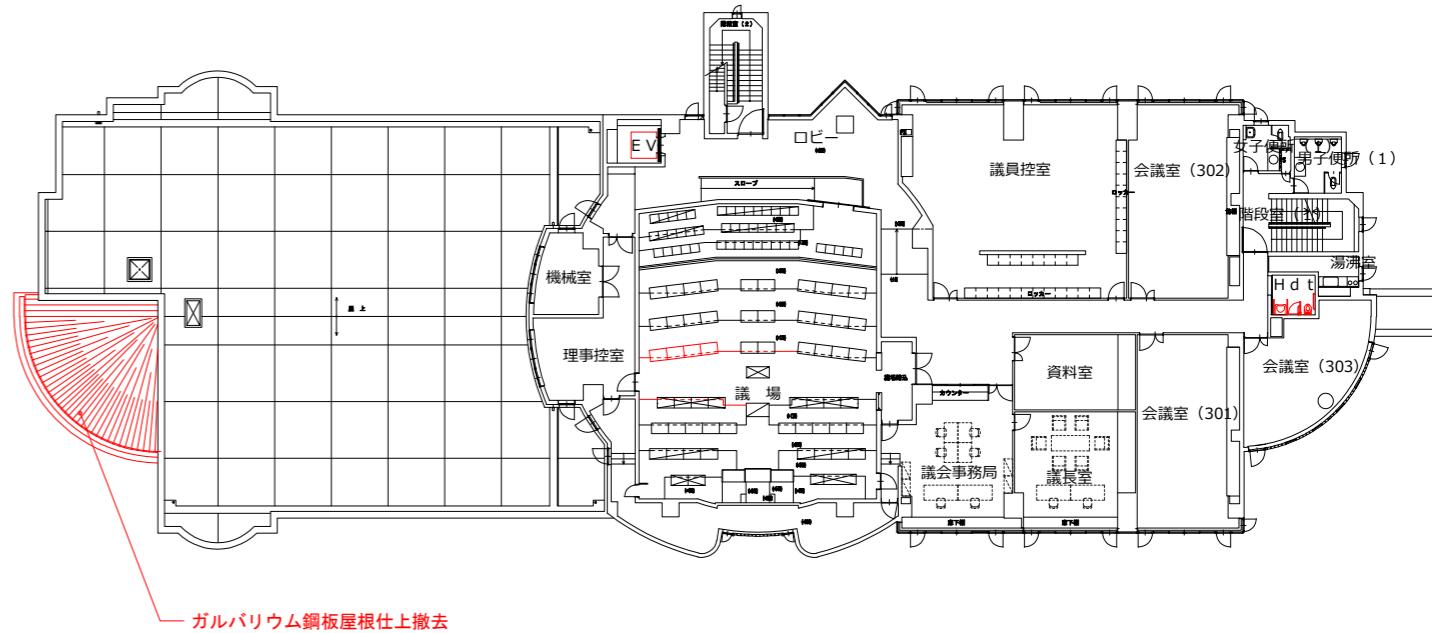
0 2. 現況平面図 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:400

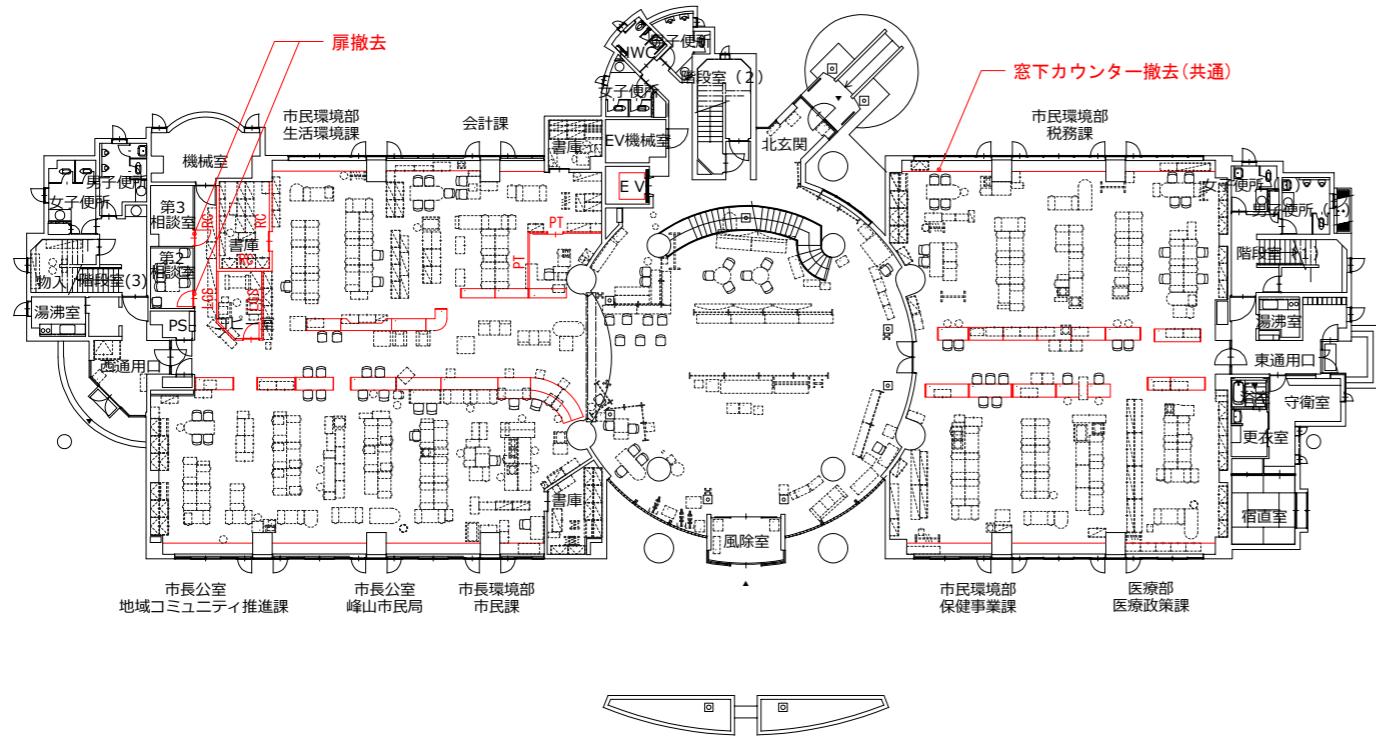
- 凡例
- 家具等撤去(カウンター上サイン共)
- LGS LGS壁、扉撤去
- PT PT壁、扉撤去
- RC RC壁、扉撤去



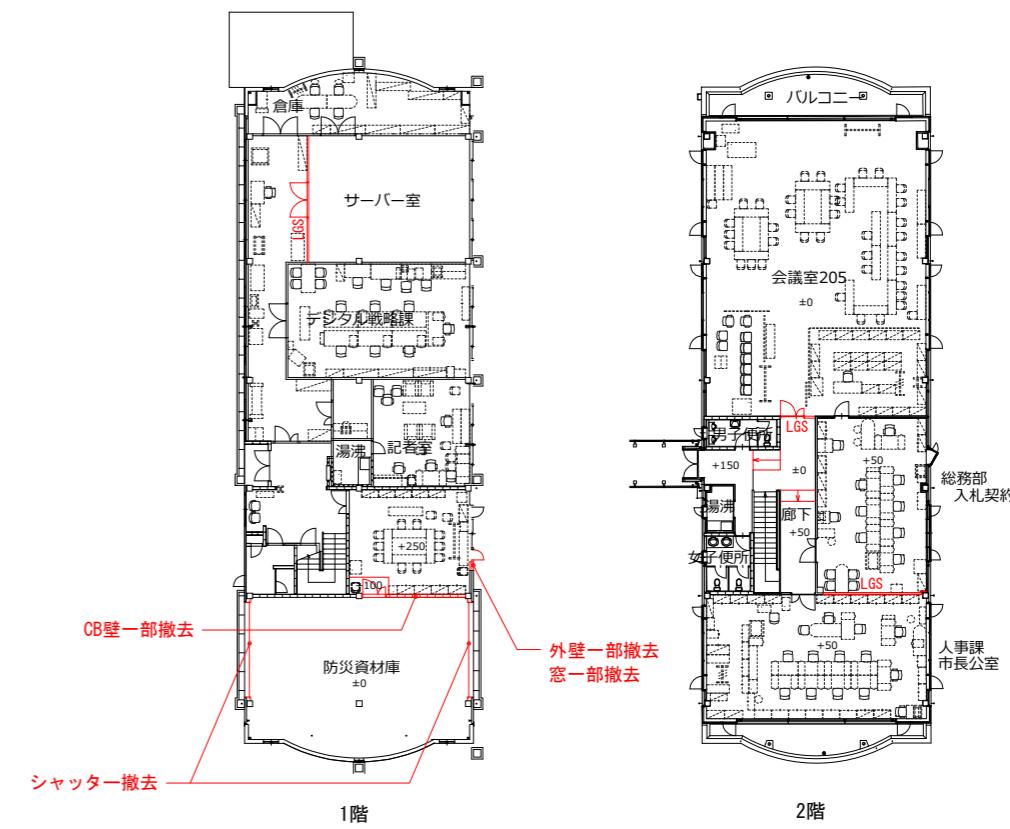
2階平面図



3階平面図



1階平面図



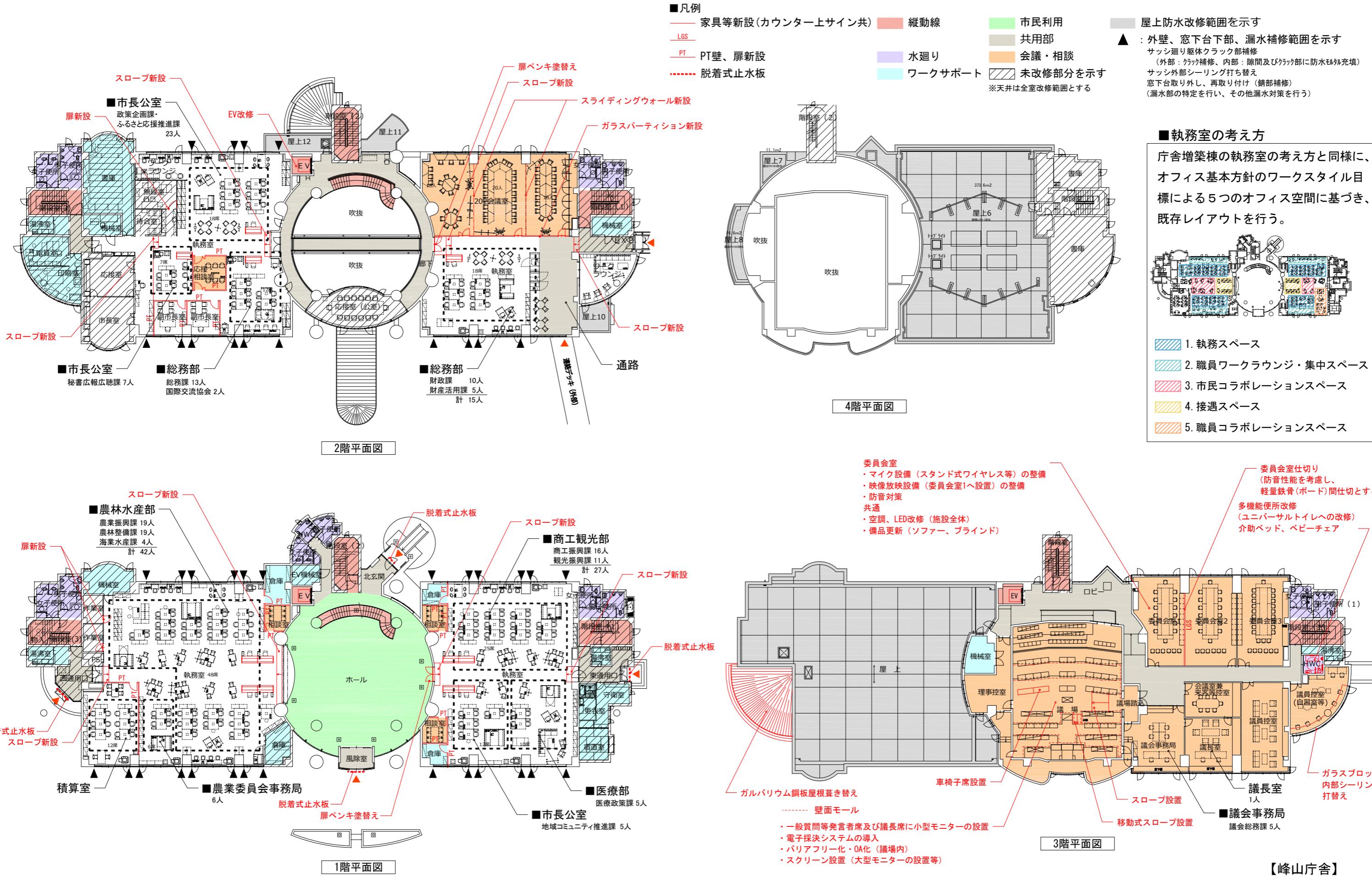
防災センター平面図

【峰山庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

03. 計画平面図 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:400



6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

0 3. 計画平面図 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:400

防水改修 (本庁舎)

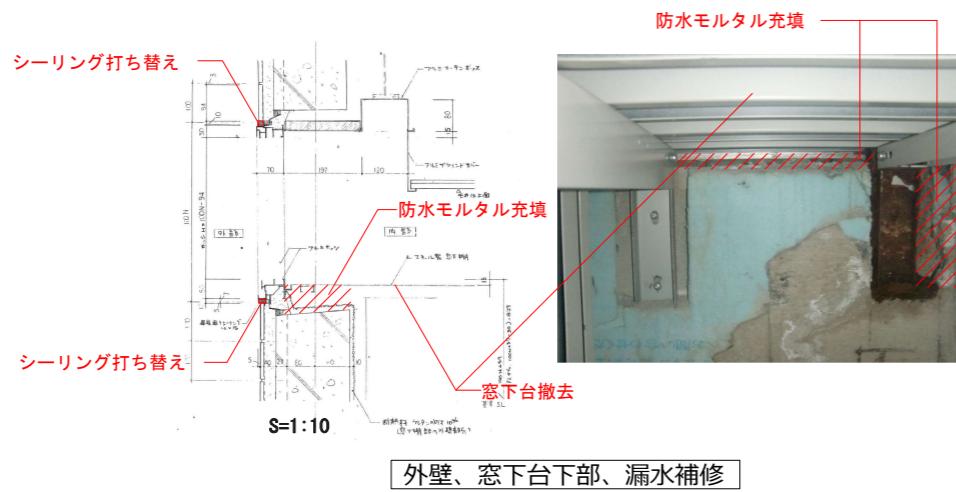
	既存	改修
屋上3、4、5、7、8、10、11、12	露出アスファルト防水	既存防水層の上、塩ビシート防水
屋上1、2、6、9	保護アスファルト防水	既存防水層の上、塩ビシート防水
パラペット天端、腰壁部	モルタル仕上	ウレタン塗膜防水 (ひび割れ、浮き等改修含む)
ドレン	ドレン撤去	改修用ドレン新設

■凡例

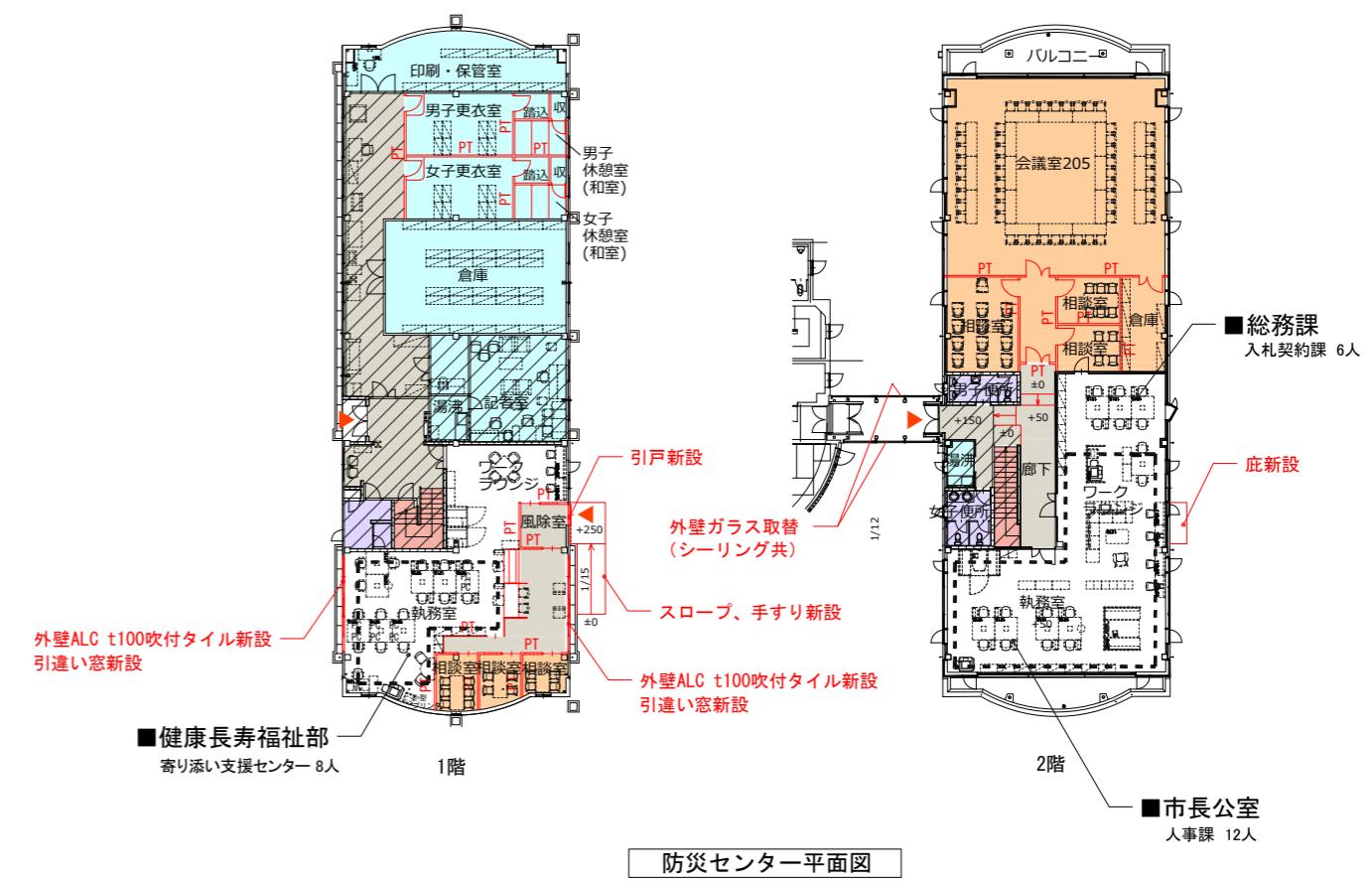
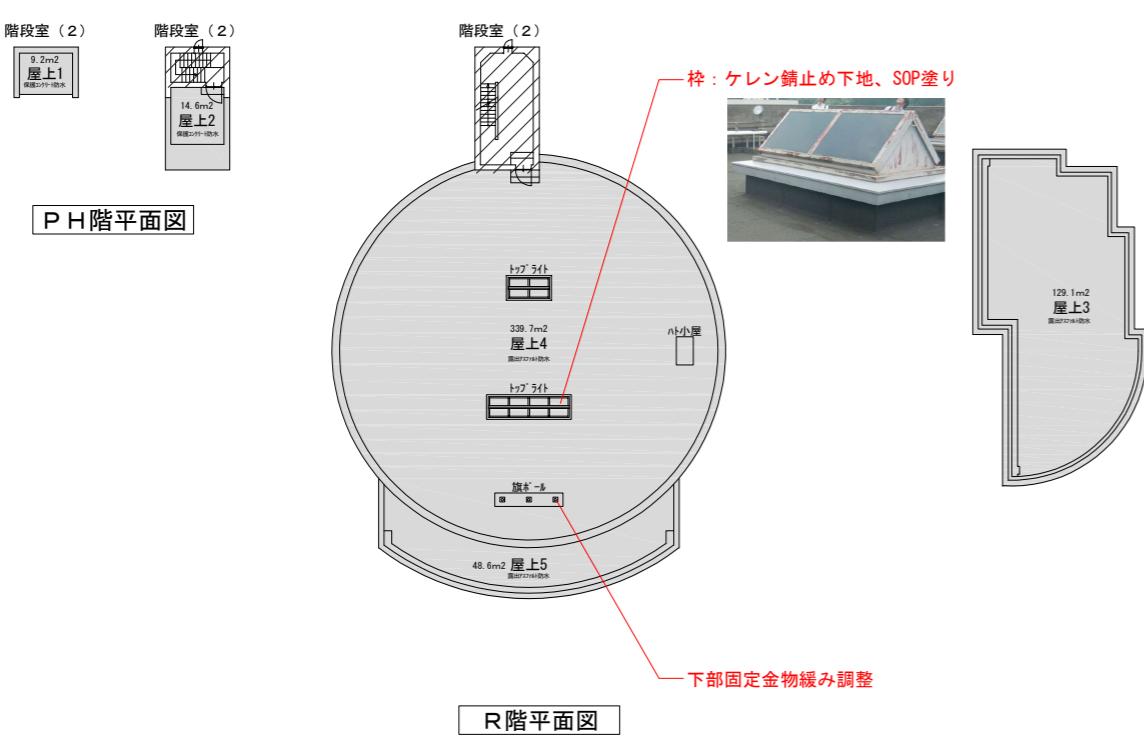
- 家具等新設(カウンター上サイン共) LGS
 - PT壁、扉新設 PT
 - 水廻り
 - ワークサポート
 - 縦動線
 - 共用部
 - 会議・相談
 - 市民利用
 - 未改修部分を示す
- ※天井は全室改修範囲とする

▲ 屋上防水改修範囲を示す

- ▲ : 外壁、窓下台下部、漏水補修範囲を示す
サッシ廻り軸体クラック部補修
(外部: クラック補修、内部: 瞬間及びクラック部に防水モルタル充填)
サッシ外部シーリング打ち替え
窓下台取り外し、再取り付け (鋲部補修)
(漏水部の特定を行い、その他漏水対策を行う)



外壁、窓下台下部、漏水補修

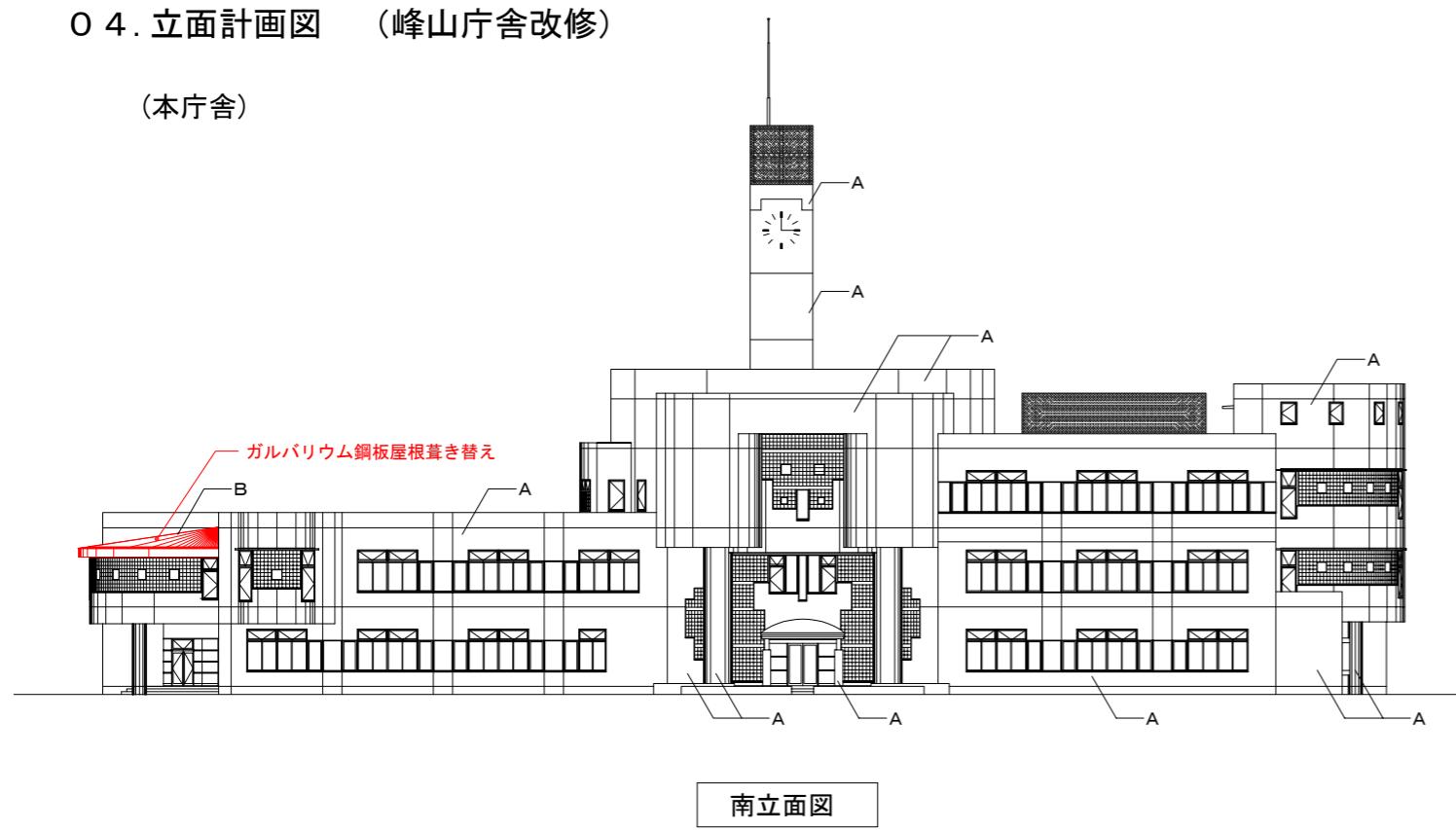


6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

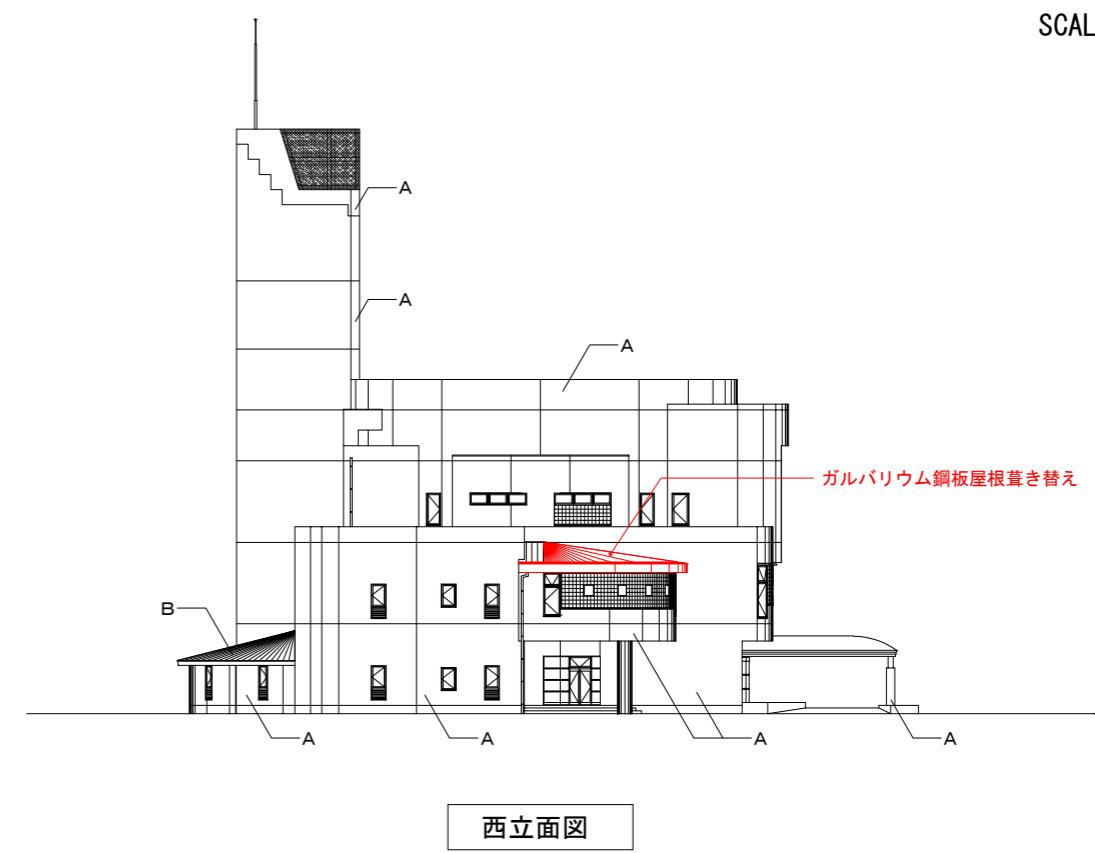
04. 立面計画図 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:400

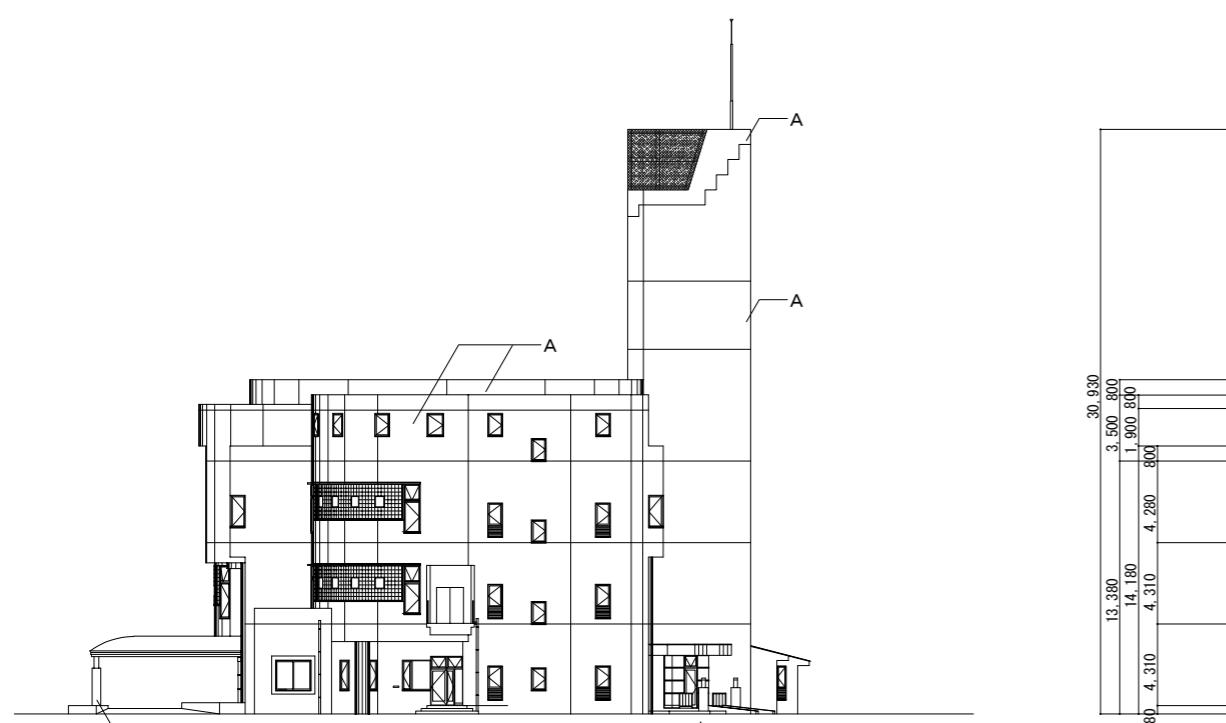
(本庁舎)



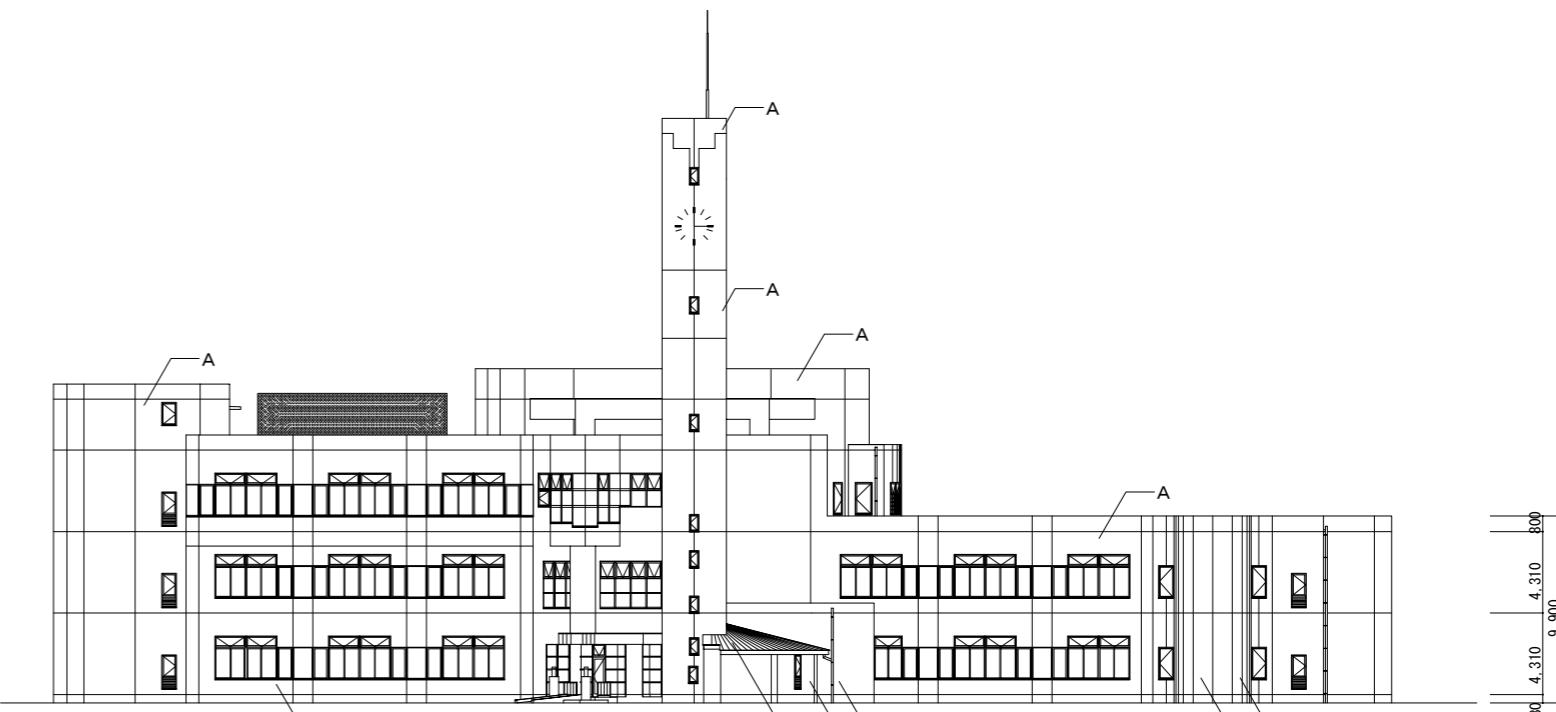
南立面図



西立面図



東立面図



北立面図

既存外部仕上凡例

A : 磁器質施釉タイル貼 50×50

B : ガルバリウム鋼板 t0.4 縦ハゼ葺

外壁改修 (本庁舎)

想定数量	既存	改修 (タイル改修共)
56m ²	ひび割れ部	Uカットエポキシシーリング
2m ²	欠損	エポキシ樹脂モルタル充填
166m ²	浮き部	アンカーピンニング樹脂注入

※外部建具全て：硝子・パネル クリーニング
外部シーリング打ち替え

※外部タイル部：シーリング打ち替え

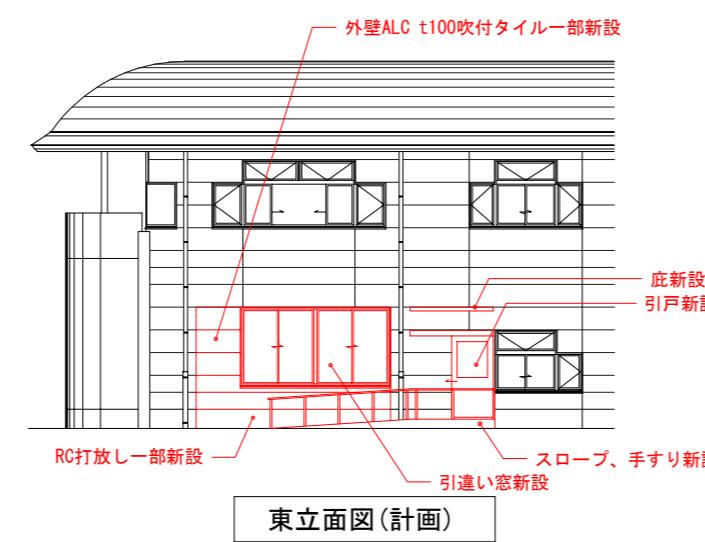
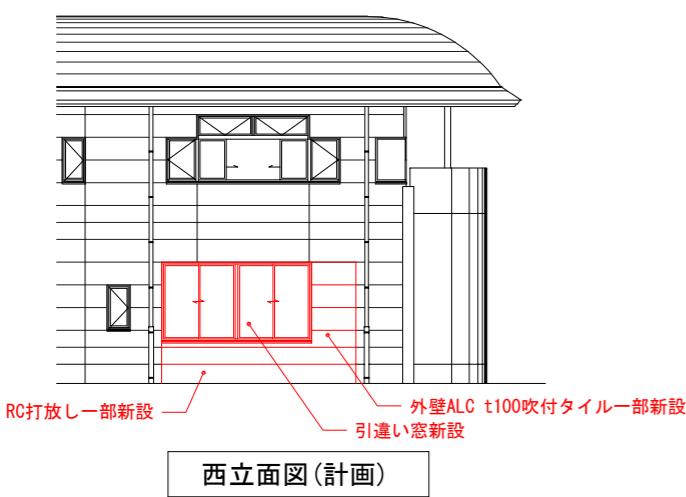
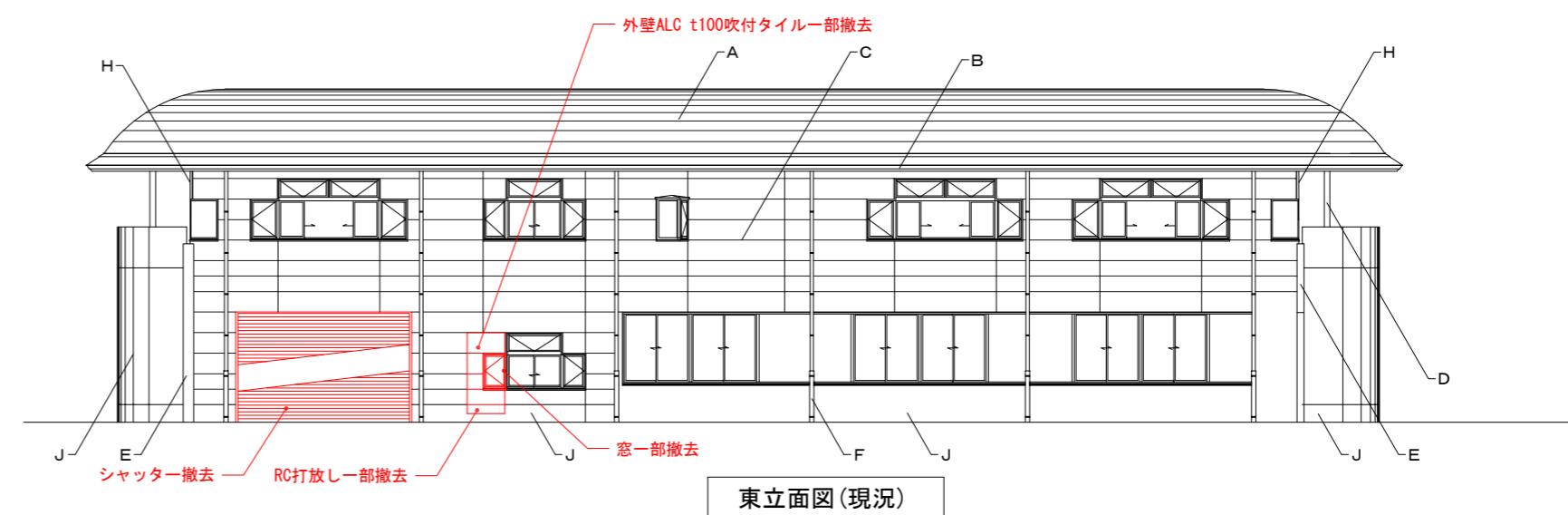
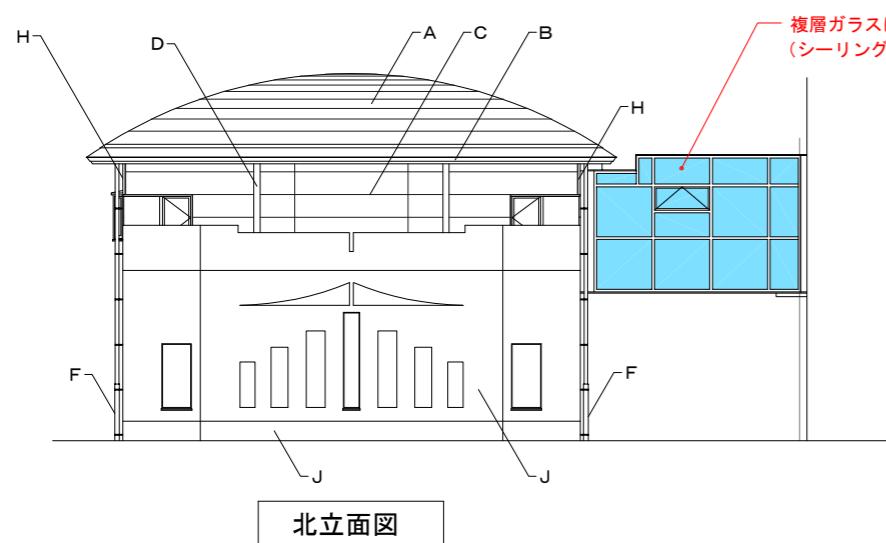
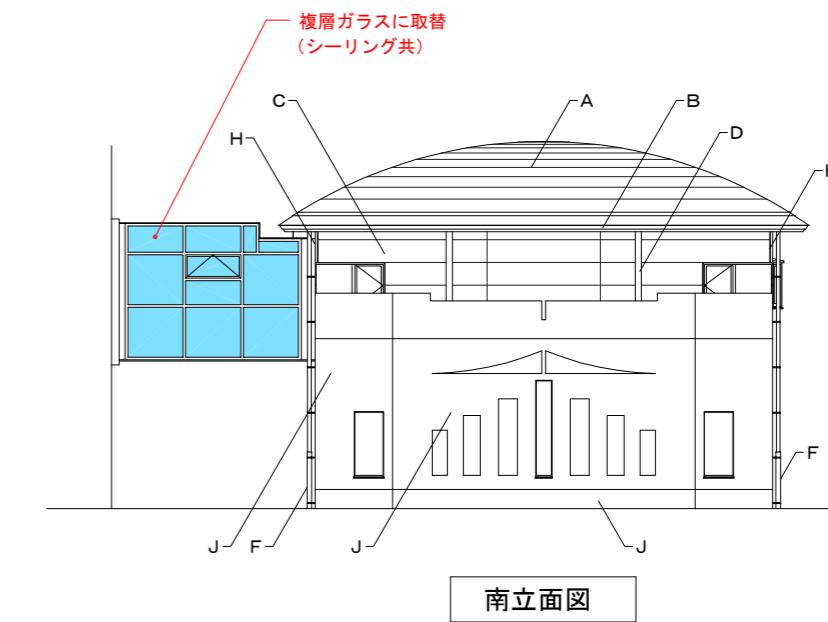
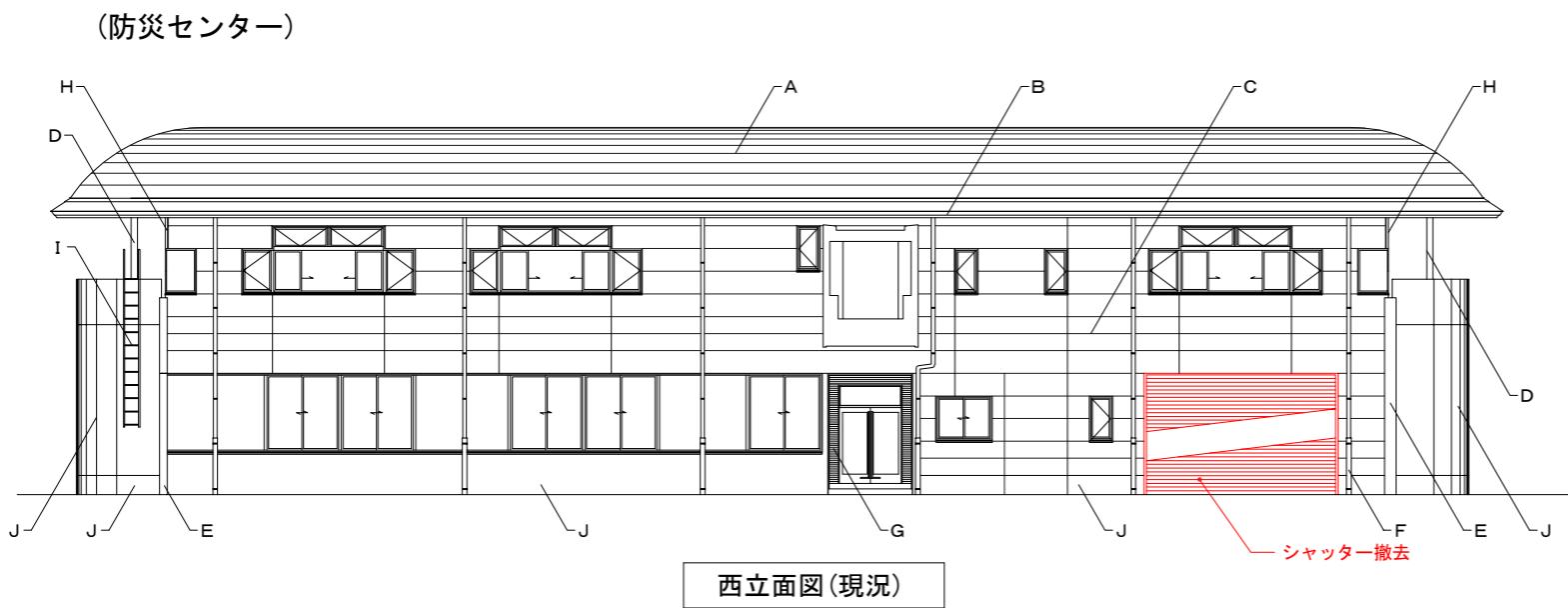
※縦樋：塩ビ製 清掃の上、VP塗
鉢金物 ケレン錆止め下地、SOP塗り

※外壁改修範囲は、調査報告書による

【峰山庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画
0 4. 立面計画図 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:200



既存外部仕上凡例

A : ガルバリウムカラー鋼板 t0.4 縦ハゼ葺
B : 軒先鼻隠 ガルバニウム鋼板 t = 0.6加工
C : A L C下地吹付タイル
D : 柱型 鉄部O P塗
E : E X P・J金物 アルミ製シルバー
F : 養生管 S G P 100φ V P塗H=1.500
G : 50角モザイクタイル貼
H : 外壁コーナー □-60×60×1.5 SUS304 HL
I : タラップ ステンレス製 W=400
J : コンクリート打放し吹付タイル

外部改修(防災センター)		
想定数量	既存	改修
4m ² (ALC部)	ひび割れ部	Uカットエポキシシーリング
42m ² (コンクリート部)		
40m ²	浮き部(塗膜剥がれ)	既存吹付仕上撤去、新設

想定数量	既存	改修
4m ² (ALC部)	ひび割れ部	Uカットエポキシシーリング
42m ² (コンクリート部)		
40m ²	浮き部(塗膜剥がれ)	既存吹付仕上撤去、新設

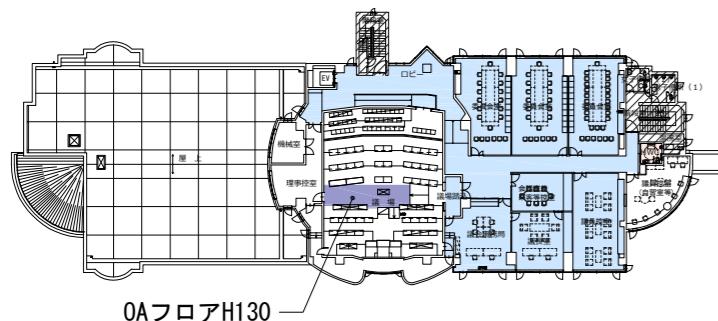
【峰山庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画
05. 仕上げ計画 (峰山庁舎改修)

SCALE 1:800

■床仕上

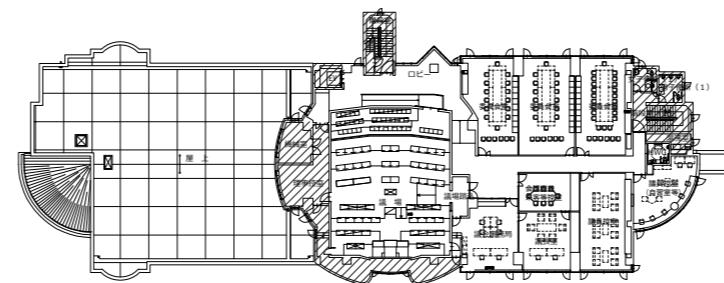
- 床 仕上げ凡例
- 磁器質タイル
 - ビニル床シート
 - ホモジニアス塩ビタイル
 - タイルカーペット
 - OAフロアH50の上、タイルカーペット



3階平面図

■壁仕上

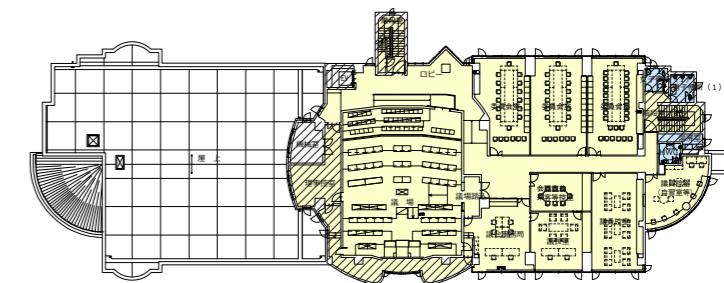
- 壁 仕上げ凡例
- ピニルクロス



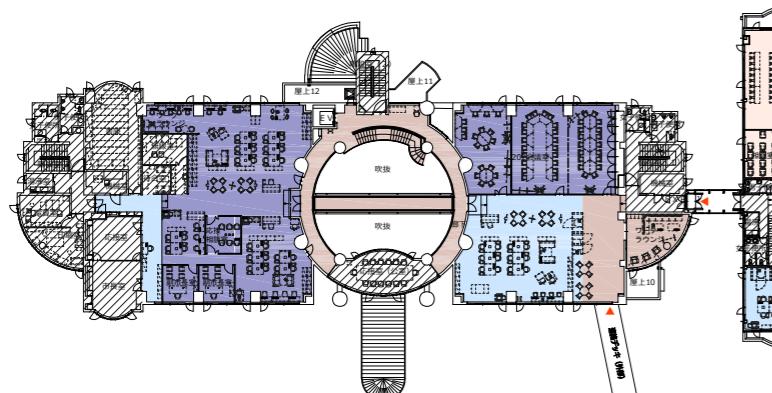
3階平面図

■天井仕上

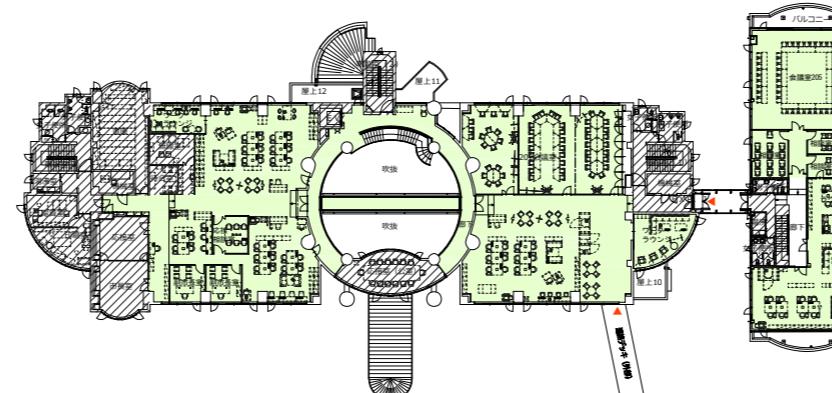
- 天井 仕上げ凡例
- 化粧石膏ボード
 - GB-Rt12.5の上、DRT9.0
 - ケイカルt5の上、EPG
 - ピニルクロス



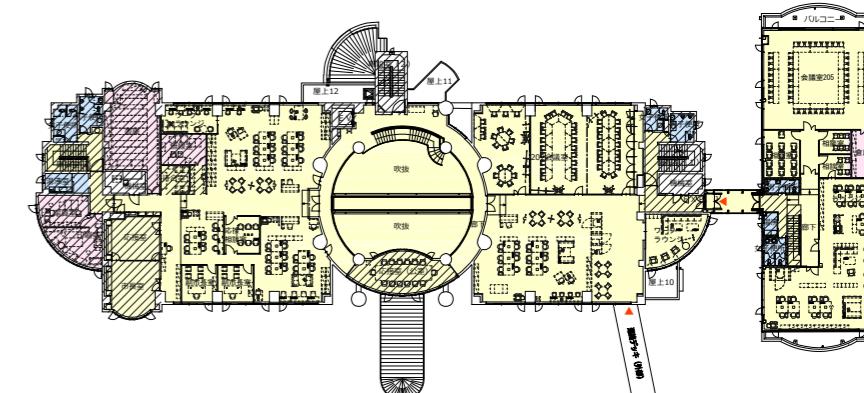
3階平面図



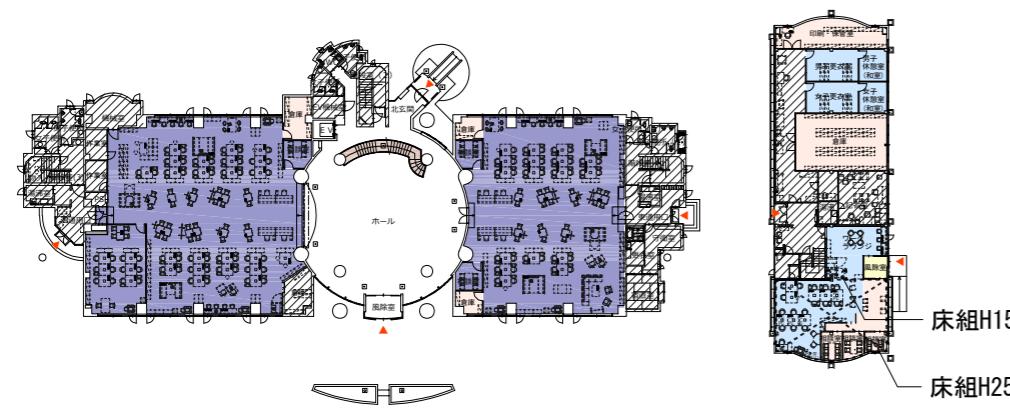
2階平面図



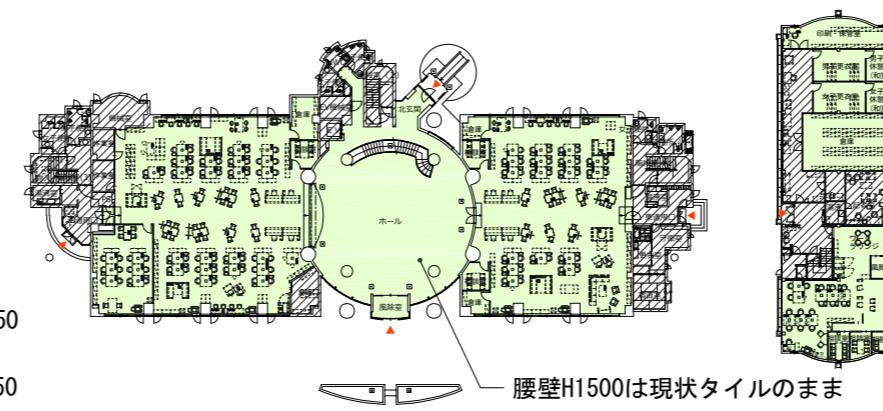
2階平面図



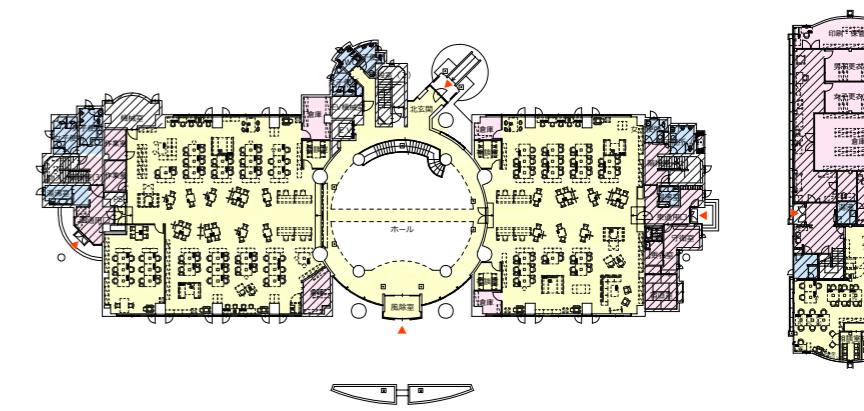
2階平面図



1階平面図



1階平面図



1階平面図

【峰山庁舎】

■大宮庁舎の整備方針

京丹後市庁舎増築棟整備基本計画に掲げる基本方針を基本に、改修整備する。

増築棟と同様に、新しい働き方を導入し、利便性を高める。

1階は、会議室・倉庫等とし、2階から4階までを執務空間とする。

2階に、市民の窓口を極力集約する。

老朽化した箇所の改修及び機器等の更新を行う（空調、照明等）。

■整備計画概要

建物概要

竣工年度：平成11年3月 築24年

大宮庁舎：RC造4階建て 延床面積：4,117m² 1棟

住所：富田後市大宮町口大野 地内

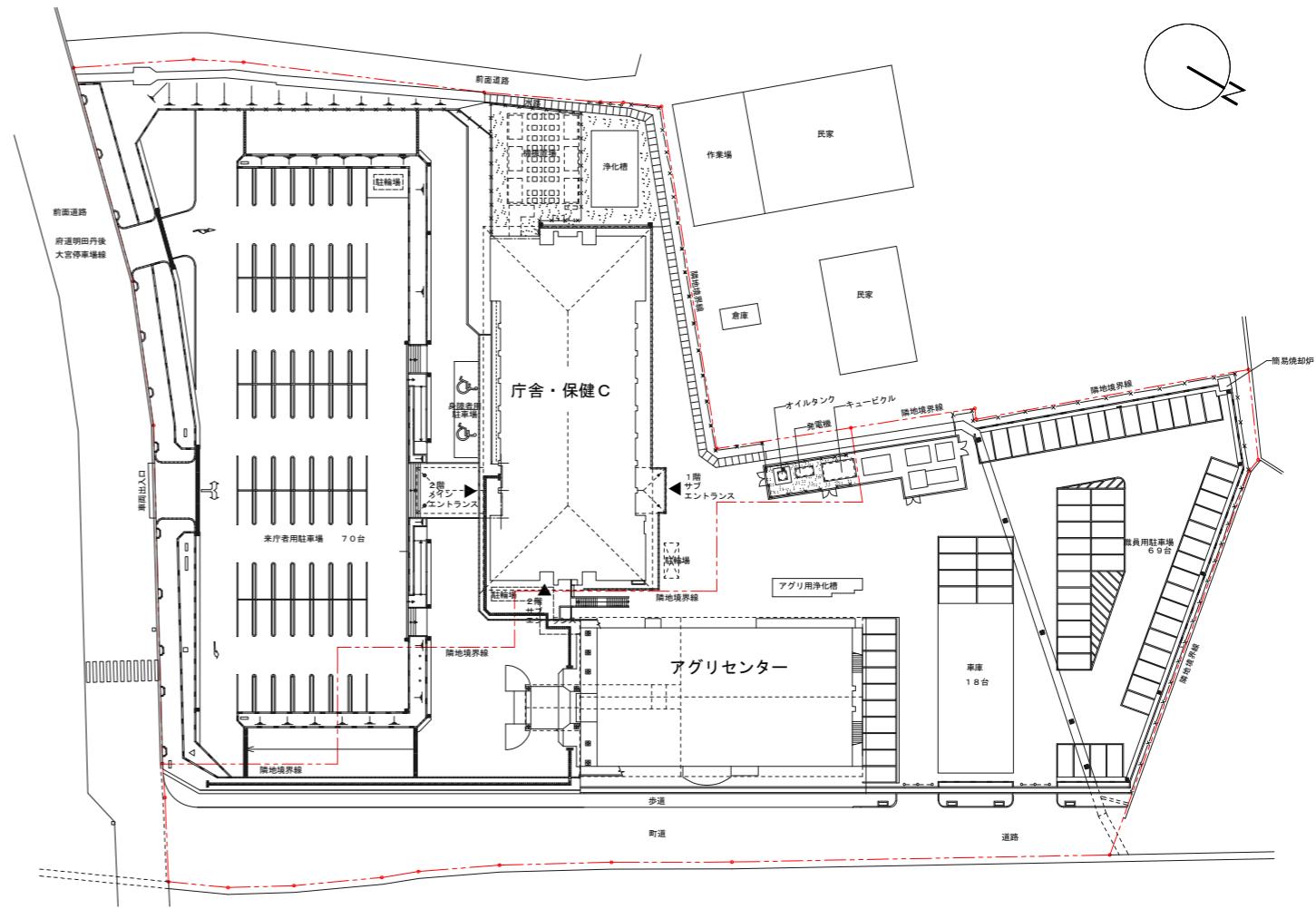
改修内容

- ① 内装改修
 - ② ユニット改修(カウンター、固定家具、サイン等関係)
 - ③ 照明器具改修(LED化)
 - ④ 空調設備改修

法手続き等

- 改修プランによる消防設備詳細決定後、消防事前協議を行い、各種消防設備の届出を提出。

■配置計画



現況配置図

※外構改修無し

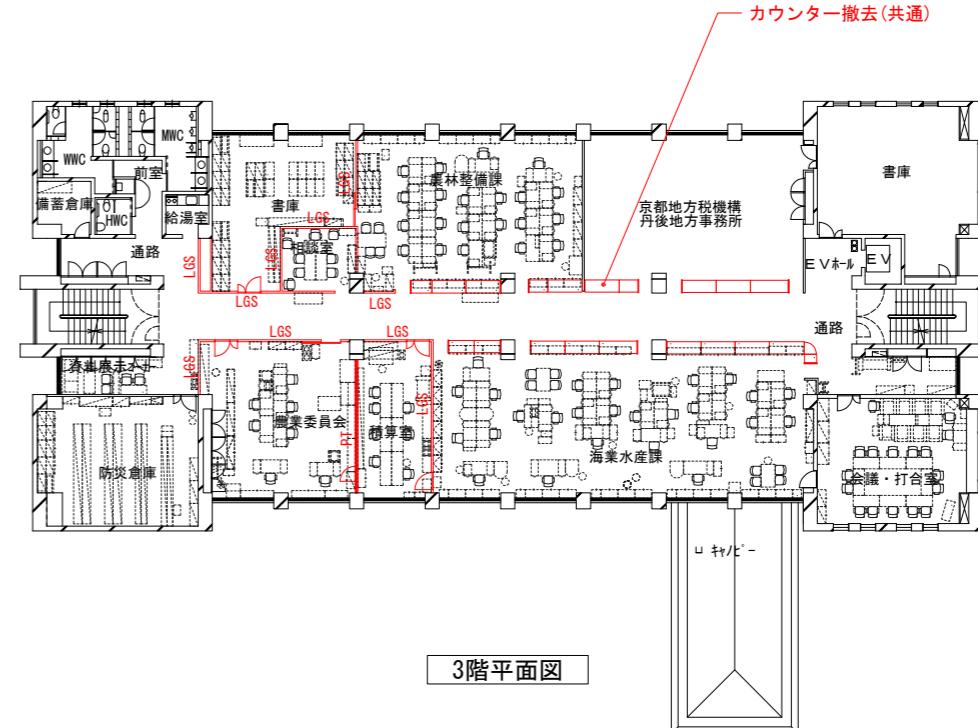
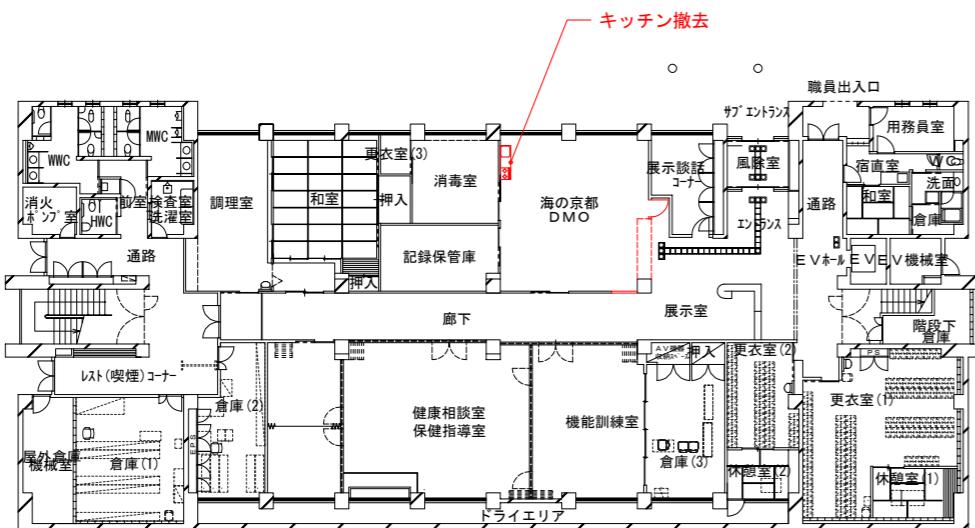
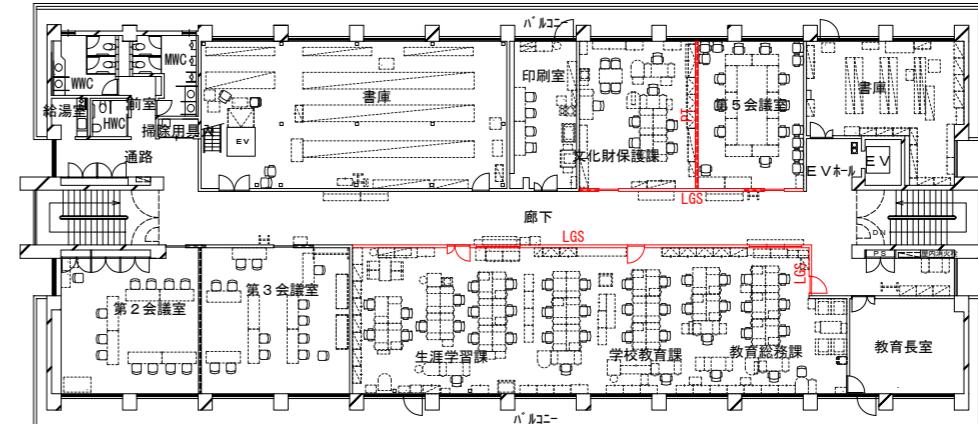
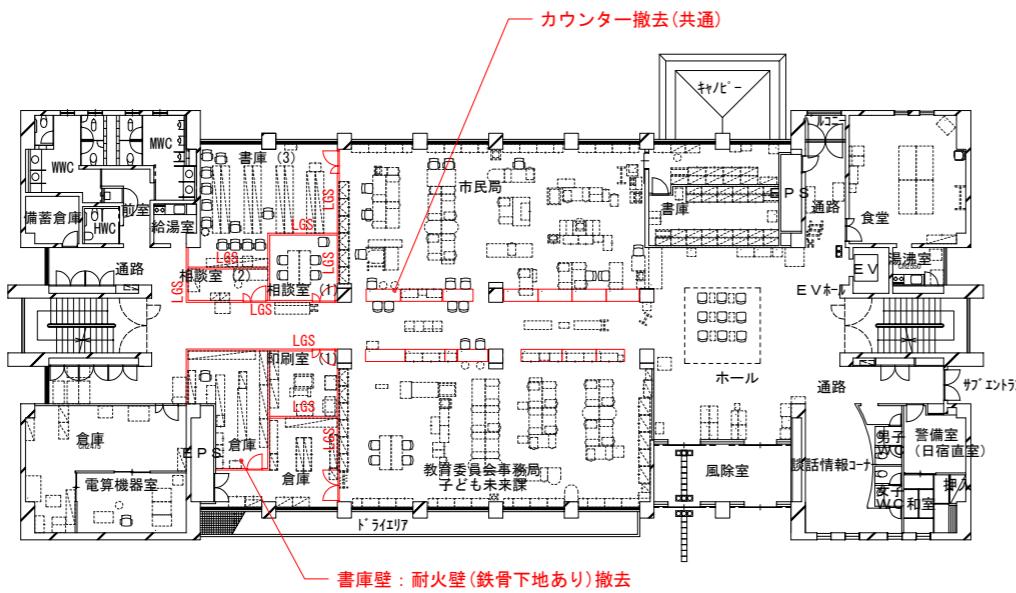
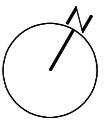
【大宮庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

07. 現況平面図 (大宮庁舎改修)

SCALE 1:400

- 凡例
- 家具等撤去(カウンター上サイン共)
- LGS LGS壁、扉撤去
- PT PT壁、扉撤去

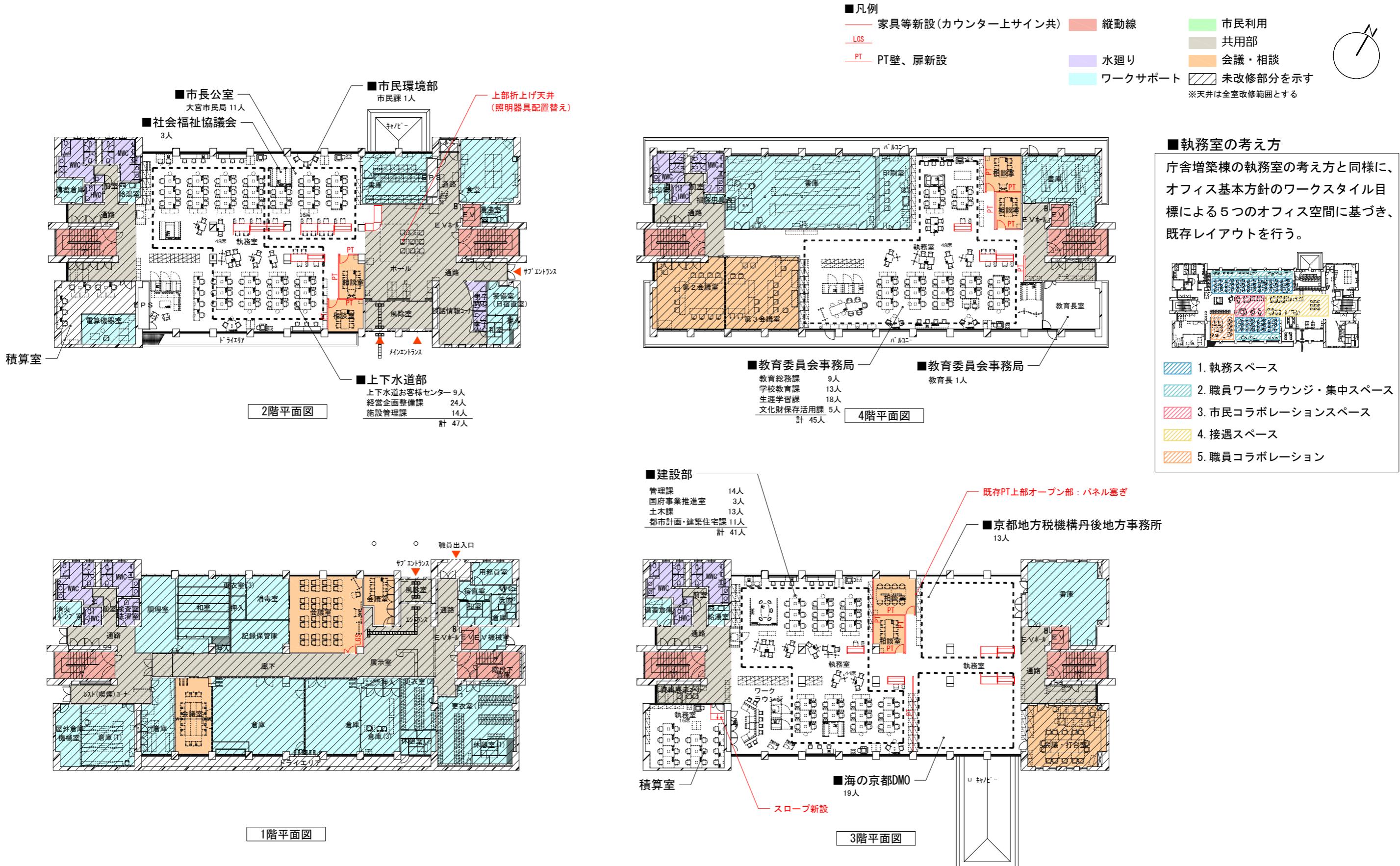


【大宮庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

08. 計画平面図 (大宮庁舎改修)

SCALE 1:400

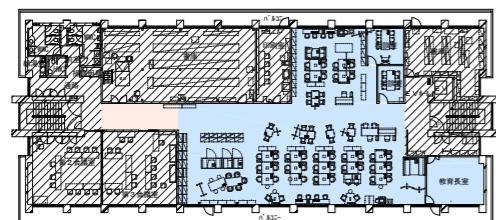


6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画
09. 仕上計画（大宮庁舎改修）

SCALE 1:800

■床仕上

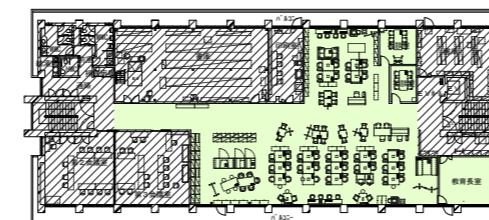
- 床 仕上げ凡例
- 磁器質タイル
 - ビニル床シート
 - ホモジニアス塩ビタイル
 - タイルカーペット
 - OAフロアH50の上、タイルカーペット



4階平面図

■壁仕上

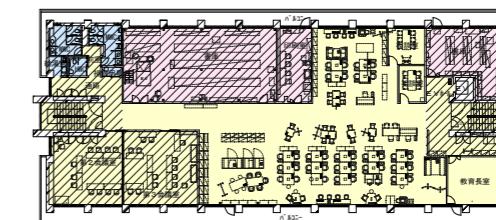
- 壁 仕上げ凡例
- ピニルクロス



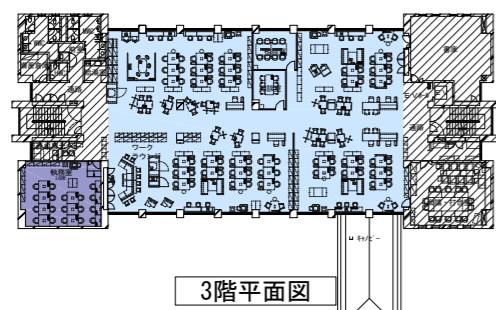
4階平面図

■天井仕上

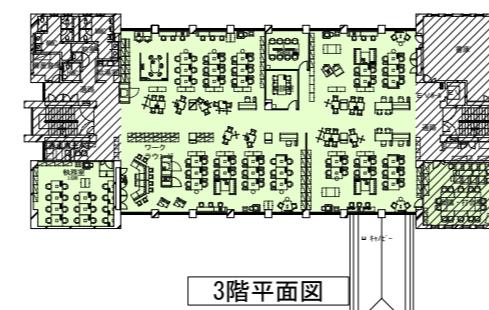
- 天井 仕上げ凡例
- 化粧石膏ボード
 - GB-Rt12.5の上、DRt9.0
 - ケイカルt5の上、EPG
 - ピニルクロス



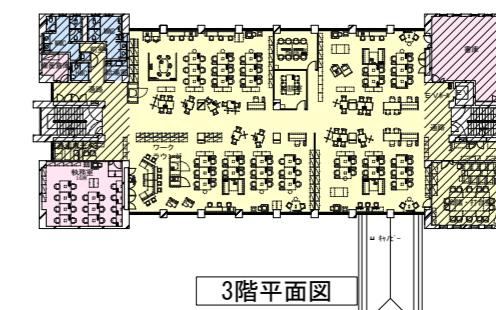
4階平面図



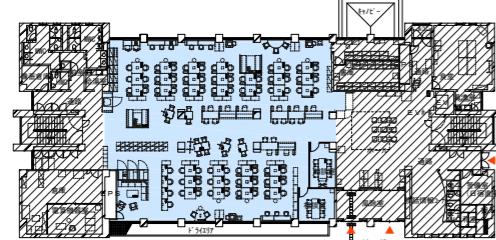
3階平面図



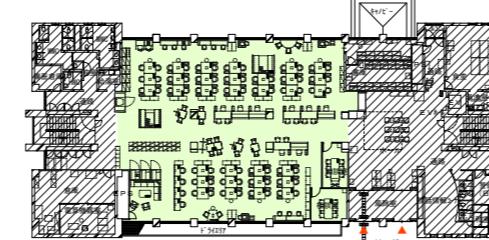
3階平面図



3階平面図



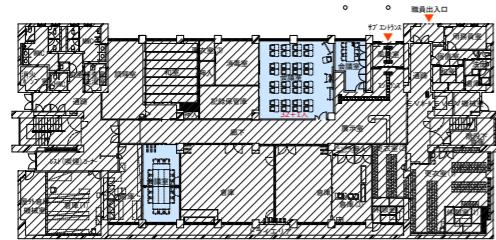
2階平面図



2階平面図



2階平面図



1階平面図



1階平面図



1階平面図

【大宮庁舎】

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

10. 電気設備計画概要（峰山庁舎・大宮庁舎）

(1) 峰山庁舎

i) 受変電設備

- 既設キュービクルは設置から30年余りが経過している為、既設発電機撤去後スペースにキュービクルを新設する。
(別紙改修計画図参照)
- 空調容量増加を見込んだ変圧器の選定を行う。

ii) 発電機設備

- 既設発電機を撤去し、新設発電機を設置する。（基礎の撤去・新設含む）（別紙改修計画図参照）

iii) 幹線設備

- 新設キュービクルから、新設分電盤に電源供給を行う。
- 空調改修に伴い、既設動力盤の撤去・新設を行う。

iv) 電灯設備

- 全館の既設照明器具を、LEDに更新する。
- 大空間の事務作業系室は、昼光センサーによる明るさ制御等を行い、省エネ化を図る。

v) コンセント設備

- 内装改修に伴い、1階・2階執務室内・防災センターにコンセントを増設する。
増設分は全て新設分電盤より供給を行う。

vi) 構内情報通信網設備

- 内装改修に伴い、執務室内の情報端子の改修を行う。

vii) 構内交換設備

- 内装改修に伴い、執務室内の電話端子の改修を行う。

viii) 拡声設備

- 内装改修に伴い、放送スピーカの改修を行う。

ix) テレビ共同受信設備

- 内装改修に伴い、テレビ端子の改修を行う。

x) 火災報知設備

- 内装改修に伴い、感知器の改修を行う。

(2) 大宮庁舎

i) 受変電設備

- 空調容量増加に伴い、動力用ブレーカの改修を行う。
- 既設キュービクル予備ブレーカより新設分電盤迄電源供給を行う。

ii) 幹線設備

- 既設キュービクルから、新設分電盤に電源供給を行う。

iii) 電灯設備

- 全館の既設照明器具を、LEDに更新する。

iv) コンセント設備

- 内装改修に伴い、コンセントを増設する。増設分は全て新設分電盤より供給を行う。

v) 構内情報通信網設備

- 内装改修に伴い、執務室内の情報端子の改修を行う。

vi) 構内交換設備

- 内装改修に伴い、執務室内の電話端子の改修を行う。

vii) 拡声設備

- 内装改修に伴い、放送スピーカの改修を行う。

viii) テレビ共同受信設備

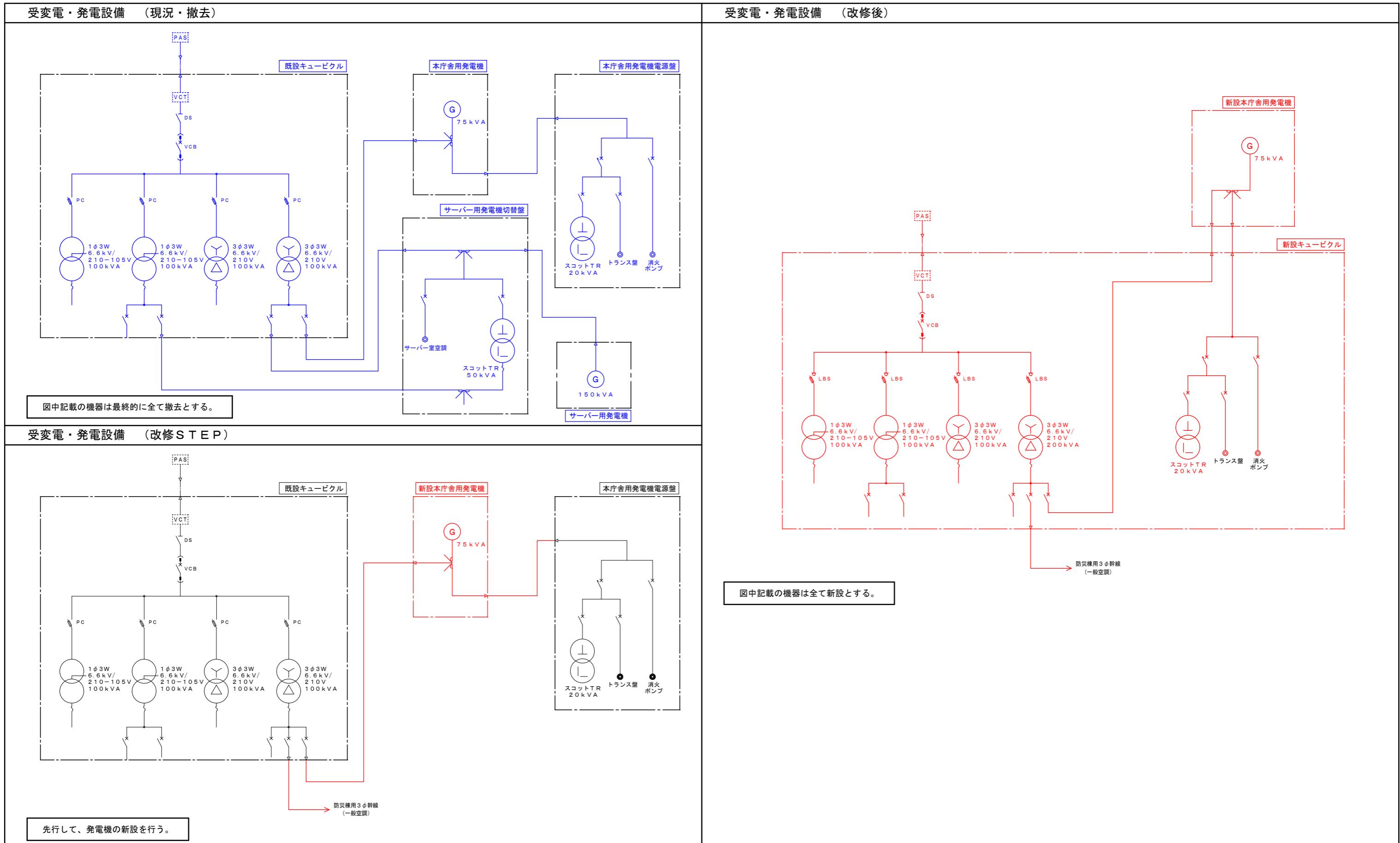
- 内装改修に伴い、テレビ端子の改修を行う。

ix) 火災報知設備

- 内装改修に伴い、感知器の改修を行う。

6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

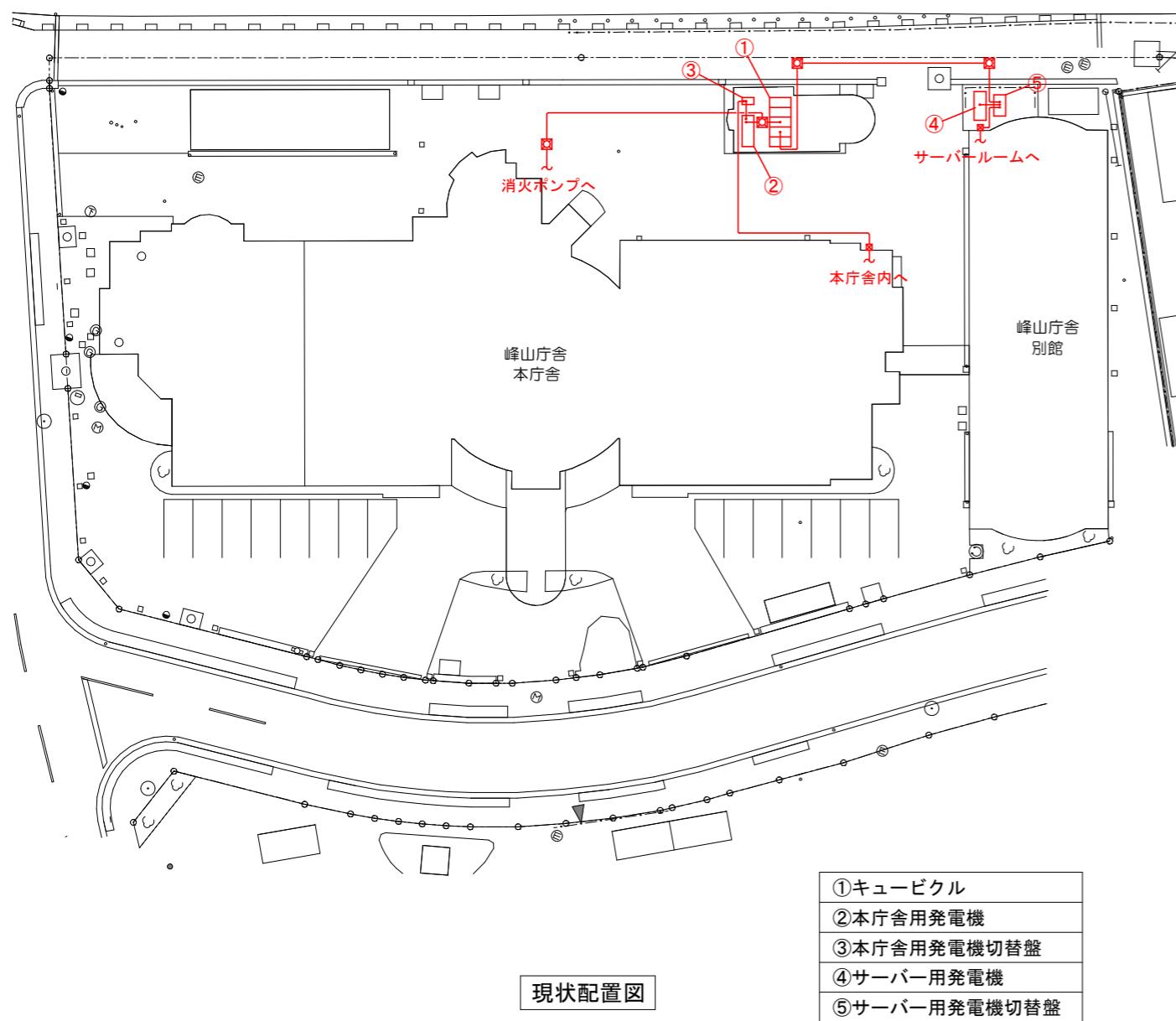
1.1. 受変電・発電設備 改修計画図 (1) (峰山庁舎)



6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

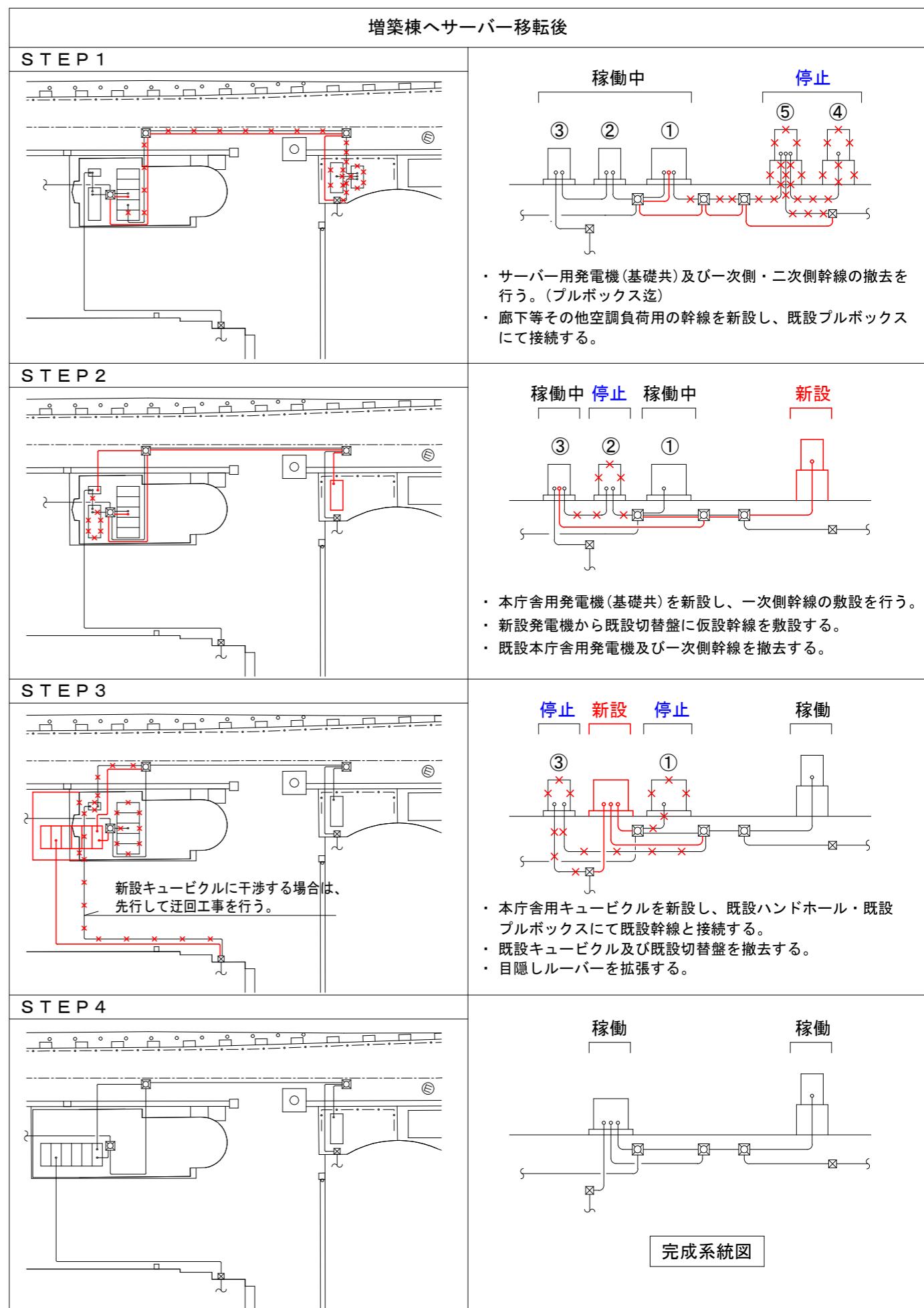
12. 受変電・発電設備 改修計画図(2) (峰山庁舎)

1. 現状配置図・負荷リスト



負荷リスト		
名称	供給先	供給負荷
本庁舎用発電機	峰山庁舎本庁舎	消火ポンプ・自火報受信機・P BX
		2階総務課 UPS・防災無線
		1・2階一部電灯コンセント
サーバー用発電機	峰山庁舎別館	サーバールームUPS・サーバールーム空調機 廊下等その他空調

2. 改修工事計画



6. 峰山庁舎・大宮庁舎改修計画

13. 機械設備計画概要（峰山庁舎・大宮庁舎）

(1) 峰山庁舎

i) 空気調和設備

- 既設灯油炊冷温水発生器を撤去し、空冷ヒートポンプチラーを新設する。
- 空冷ヒートポンプエアコンを撤去し、ビルマルチエアコンを新設する。
- 冷温水熱源の各室ファンコイルを撤去し、ビルマルチエアコン室内機を新設する。

ii) 換気設備

- エアハンドリングユニットの機器更新を行う。
- 各換気扇については既存利用を行うものとする。

iii) 給水設備

- 受水槽、加圧給水ポンプについては既存利用を行うものとする。

iv) 排水設備

- 排水ポンプの更新を行う。

v) 消火設備

- 消火ポンプ、屋内消火栓については既存利用を行うものとする。

vi) 撤去工事

- 冷温水発生器から空冷チラーへの更新に伴い地下オイルタンク、サービスタンク、オイルポンプ、油配管の撤去を行う。
- ファンコイルユニットからビルマルチエアコンへの更新に伴い、各室ファンコイルの撤去を行う。
- 既設オイルタンク、サービスタンク内にある灯油の廃油処分を適切な処置のもと行う。
- 冷温水発生器の撤去に伴い、臭化リチウムの回収を行うとともに適切な処分を行う。
- ヒートポンプエアコンの撤去に伴い、フロンの回収を行うとともに適切な処分を行う。

vii) 空調設備の改修工事について

- 冷温水発生器から空冷ヒートポンプチラーへの更新
中間期において、冷温水発生器をローテーション運転させながら更新工事を行うことで、冷暖房を停止させることなく交換が可能。

- ファンコイルユニットからビルマルチエアコンへの更新

同一系統の室外機、室内機の作業を行う場合、冷暖房を停止する必要がある。

- 空冷ヒートポンプエアコンの更新

同一系統の室外機、室内機の作業を行う場合、冷暖房を停止する必要がある。

(2) 大宮庁舎

i) 空気調和設備

- 既設蓄熱用エアコン室外機、蓄熱槽を撤去し、空冷ヒートポンプエアコン室外機の新設を行う。
- エアコン室内機の更新を行う。

ii) 換気設備

- 各換気扇については既存利用を行うものとする。

iii) 給水設備

- 雑用加圧給水ポンプについては既存利用を行うものとする。

iv) 消火設備

- 消火ポンプ、屋内消火栓については既存利用を行うものとする。

v) 撤去工事

- 蓄熱用エアコンからヒートポンプエアコンへの更新に伴い蓄熱槽の撤去を行う。
- ヒートポンプエアコンの撤去に伴い、フロンの回収を行うとともに適切な処分を行う。

vi) 空調設備の改修工事について

- 空冷ヒートポンプエアコンの更新

同一系統の室外機、室内機の作業を行う場合、冷暖房を停止する必要がある。